



応募資格

九州・山口各県の小学校、中学校、高校の児童、生徒（全日制、定時制、通信制問わず）で、2006年4月2日以降に生まれた者。

課 題

- ①指定図書の部……各学年別に主催者が指定した図書に対する読書感想画。高校生の指定図書はありません。
- ②自由図書の部……文学、自然科学、人文科学などその種類は問いません（ただし教科書、図鑑、辞典、雑誌、マンガ、写真集およびそれに準ずるものは不可）。日本国内で出版されている本に限りです。電子書籍・ウェブ上の作品は対象外です。なお、該当学年以外の指定図書は、自由図書の部で応募できます。

用紙・絵の具および大きさ

- ①用 紙……………画用紙、ケント紙、キャンパスボード（枠張りは不可）、マニラボール紙、ゴッホ紙など自由。
- ②絵の具……………クレヨン、パステル、水彩、油絵の具など自由。版画、貼り絵なども可。
- ③大きさ……………四つ切り（54cm×38cm）。1cm 程度の誤差は可。それ以上は不可。規格未満のものは、必ずこの大きさの白画用紙を台紙にすること。規格に合わないものは失格になります。

注 意 事 項

- ①応募作品ごとに次の2項目を必ず守ってください。
 - A. 応募作品は所定の応募票（同じ形式のものでも可）に必要事項を記入し、絵の上下（天地）に合わせて作品の裏面右上にのり付けしてください。
 - B. 読んだ本のどんな点に感動したか、作画の動機または作画に当たって工夫、苦心したことなどを原稿用紙に200字程度にまとめ、作品の裏面に貼ってください。なお、同じ形式のものであれば、既存のものをご使用いただいても構いません。
- ②上記の項目に合わないものは失格となります。
- ③応募作品は未発表の作品に限りです。著作権は主催者側に帰属し、作品は返却しません。
- ④コンピューターグラフィックス（CG）の作品は不可とします。
- ⑤受賞者の氏名・学校名・学年は、新聞紙面および主催者が制作する各種広報物・ウェブサイトなどへの掲載を前提としますので、あらかじめご了承ください。応募者の個人情報は、本コンクールに関する目的（受賞者への連絡や賞品などの送付、作品の発表など）以外には使用しません。

審 査

- ①第1次（県内）審査…各県で審査委員会を構成し、小、中、高校各学年の指定図書、自由図書の部門ごとに県内入賞作品を決定し、上位作品（小・中学校は指定図書各学年6点、自由図書各学年5点、高校の部は各学年10点）を第2次審査に送付します。
- ②第2次（最終）審査…九州・山口各県学校図書館協議会の審査会で最終審査を行い、入賞作品を決定します。

入賞発表

2027年1月下旬～2月上旬、西日本新聞朝刊に掲載し各学校に通知します。

表 彰

- 最優秀賞（文部科学大臣賞）（計5人）…各部を通じて小学校低、中、高学年各1人、中学校1人、高校1人
- 優 秀 賞（計24人）……………各部ともに各学年1人、ただし高校は各学年2人
- 優 良 賞（計48人）……………各部ともに各学年2人、ただし高校は各学年4人
- 佳 作（計195人）……………指定図書の部各学年10人、自由図書の部各学年7人（高校は各学年14人）
- 入 選（計最大889人）……………指定図書の部各学年最大41人、自由図書の部各学年最大35人（高校は各学年最大70人）
- ……………
- 努力校賞……………取り組みが熱心な学校を各県から 5 校選び表彰
- アイ工務店賞……………最優秀・優秀賞受賞者を表彰

表彰式

2027年1月下旬～2月上旬 福岡市内で開催予定

提出・締め切り

作品は在籍校を通じて提出。締め切りなどは各学校によって異なります。
詳細は在籍校を通じて、各県学校図書館協議会へお問い合わせください。



お問い合わせ
先はこちら